

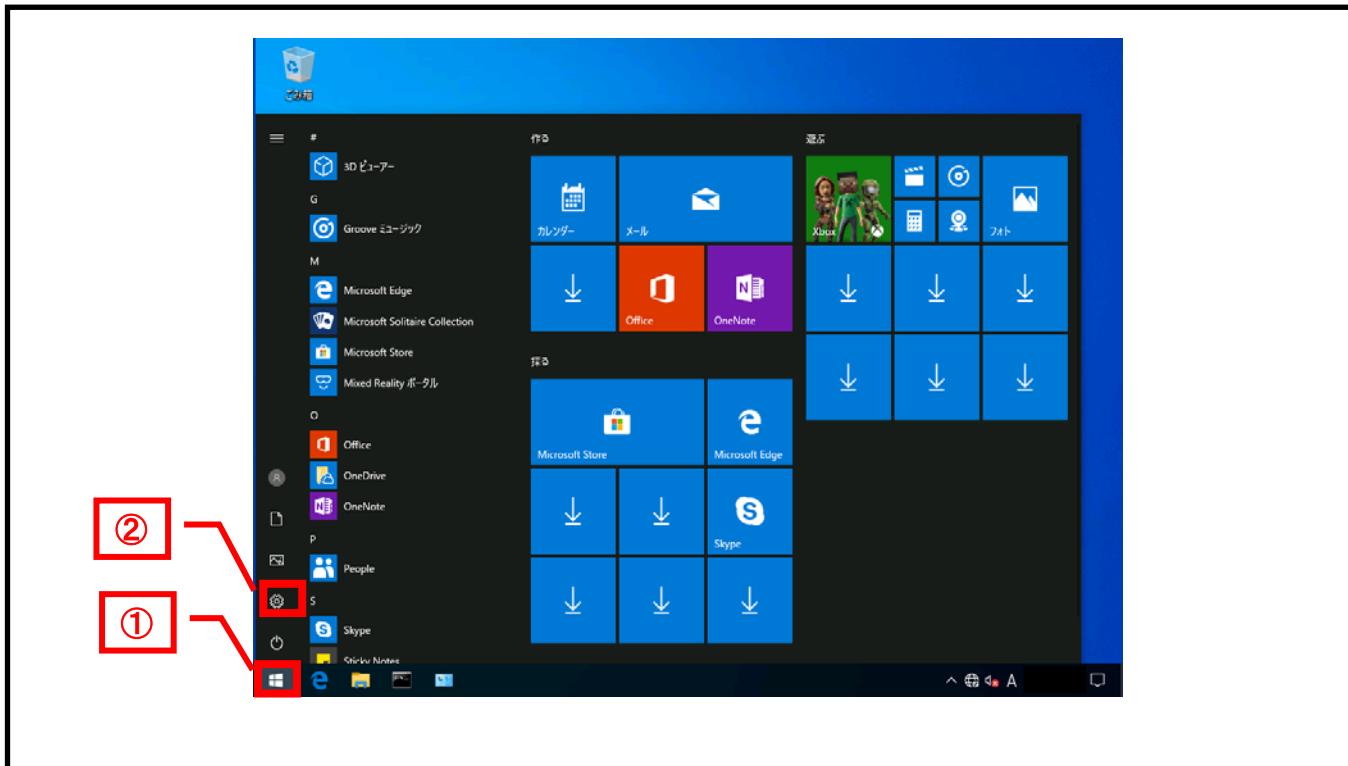
【Windows10 May 2019 Update】の回復手順

Windows10 May 2019 Update に伴い『S J N K – N E T の機能に影響があった』場合、
下記の回復手順が必要です。なお、アップデート後 10 日間のみ有効な手順となります。

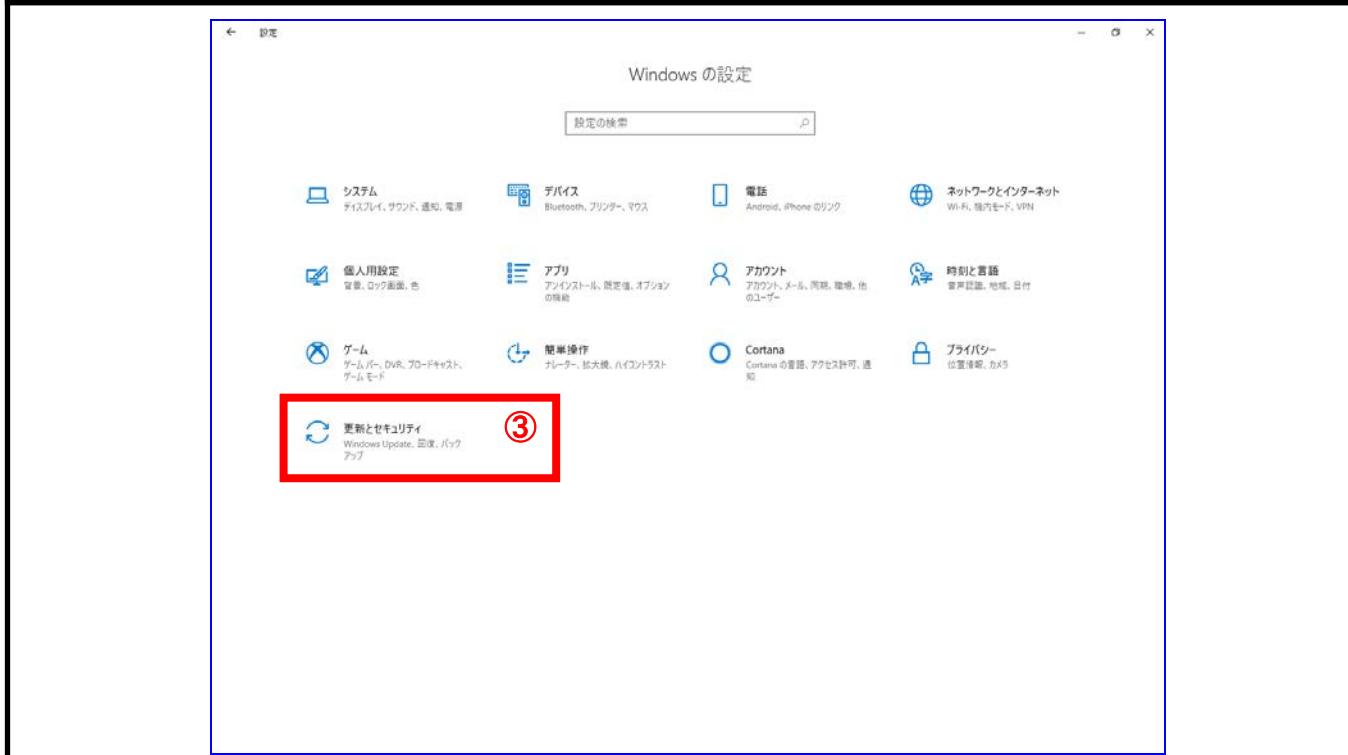
※下記手順を実施の前にバックアップを取得の上、ご実施ください。

(通常の回復手順にて万が一の問題が発生した場合に備え念の為、重要なファイルは USB 等に保存をお願いします)

1. 「スタートボタン (①)」 ⇒ 「設定 (②)」の順にクリックします。

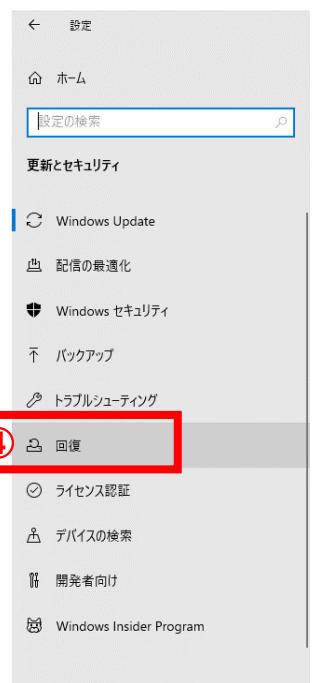


2. 「更新とセキュリティ (③)」をクリックします。



【Windows10 May 2019 Update】の回復手順

3. 「回復 (④)」をクリックします。



Windows Update

- 利用できる更新プログラムはありません
今後も最新の更新プログラムを毎日チェックします。
- 更新プログラムの検索
- ①** 更新を 7 日間一時停止
[詳細オプション] に移動して、一時停止期間を変更します
- アクティブ時間の変更
現在は 8:00 から 17:00 まで
- ②** 更新の履歴を表示する
デバイスがインストールされている更新プログラムを表示する
- ③** 詳細オプション
追加の更新コントロールと設定

最新の更新プログラムに関する情報をお探しですか?

[詳細情報](#)

関連するリンク

[ストレージを確認する](#)

[OS ビルド情報](#)

4. 「前のバージョンの Windows10 に戻す⇒開始する (⑤)」をクリックします。



回復

この PC を初期状態に戻す

PC が正常に動作していない場合は、初期状態に戻すと解決する場合があります。
個人用のファイルを保持するか削除するかを選んでから Windows を再インストールできます。

[開始する](#)

前のバージョンの Windows 10 に戻す

このバージョンが動作しない場合は、以前のバージョンに戻してみてください。

[開始する](#)

PC の起動をカスタマイズする

デバイスまたはディスク (USB ドライブや DVD など) からの起動、Windows スタートアップ設定の変更、またはシステムイメージからの Windows の復元を行います。この操作を行うと、PC が再起動します。

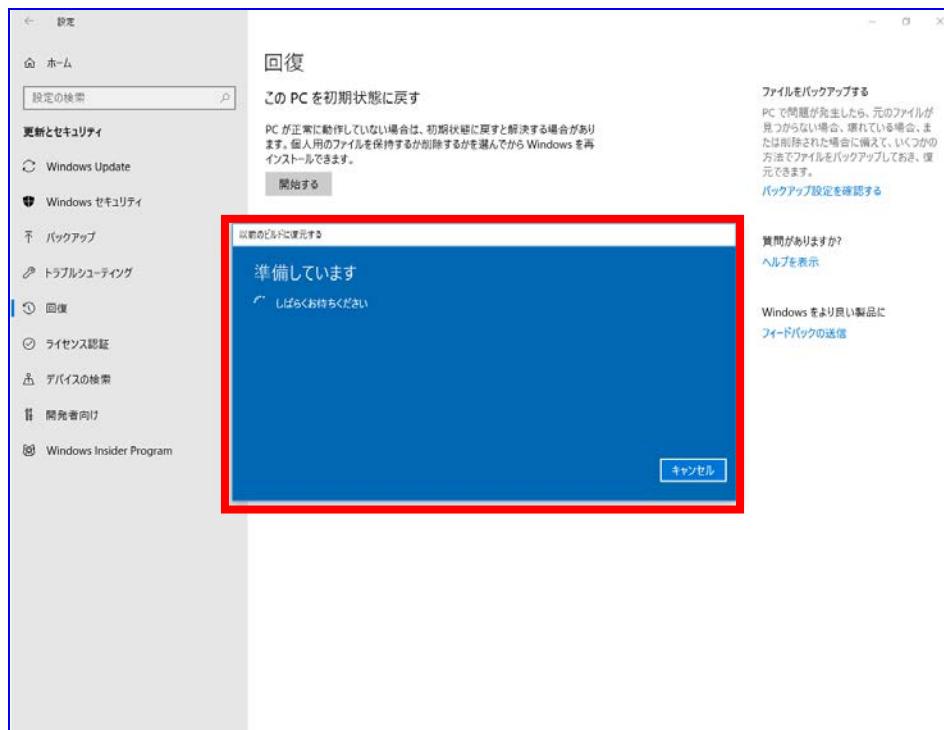
[今すぐ再起動](#)

質問がありますか?

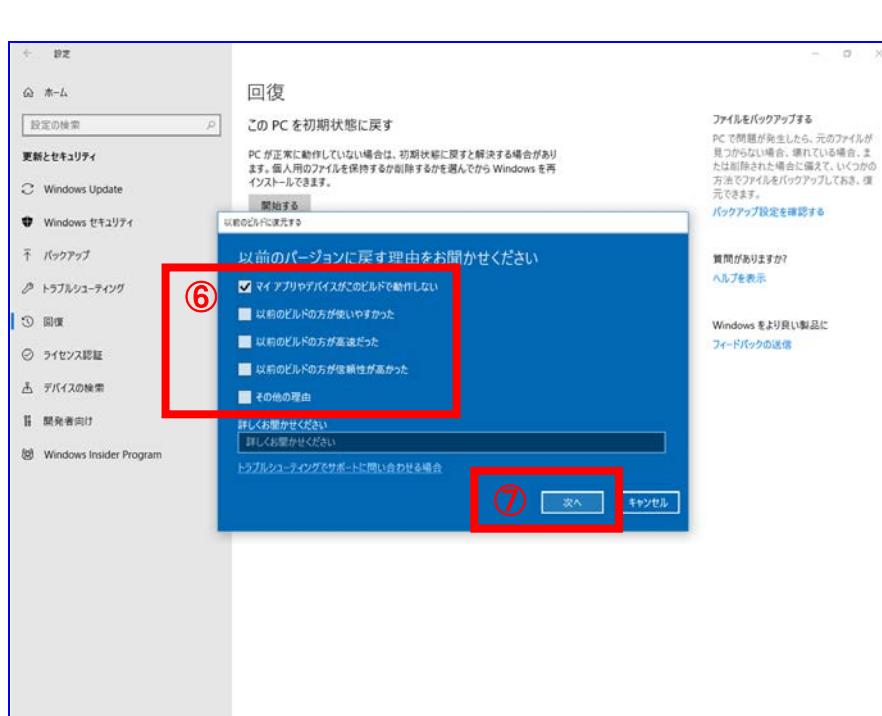
[ヘルプを表示](#)

【Windows10 May 2019 Update】の回復手順

5. 上記4の手順を行うことで以下の通り開始される。

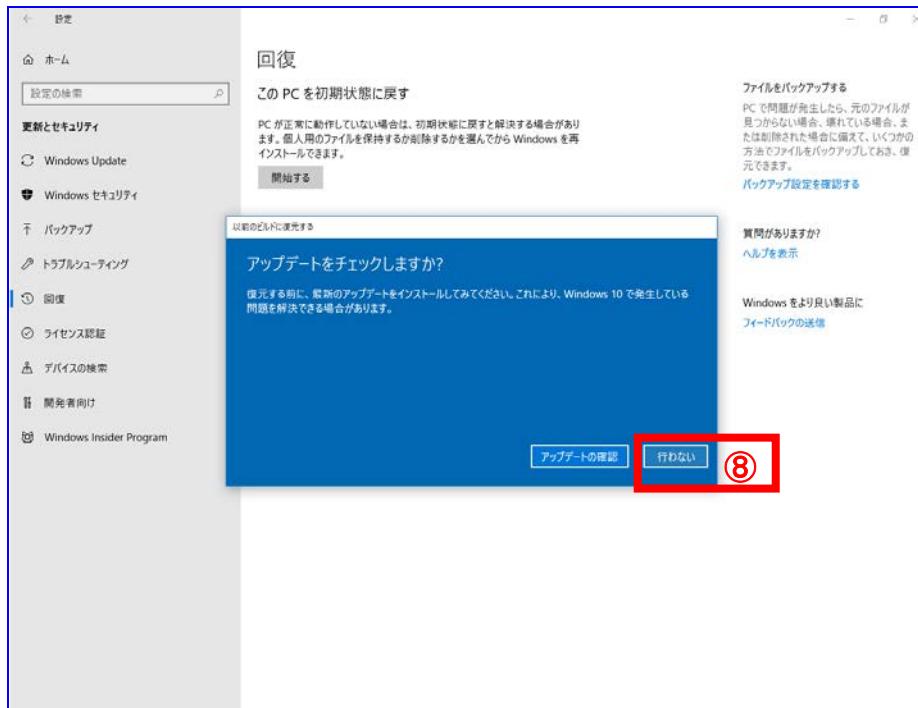


6. 該当項目を選択 (⑥) の「マイアプリやデバイスがこのビルドで動作しない」にチェックを入れ、「次へ (⑦)」をクリックします。

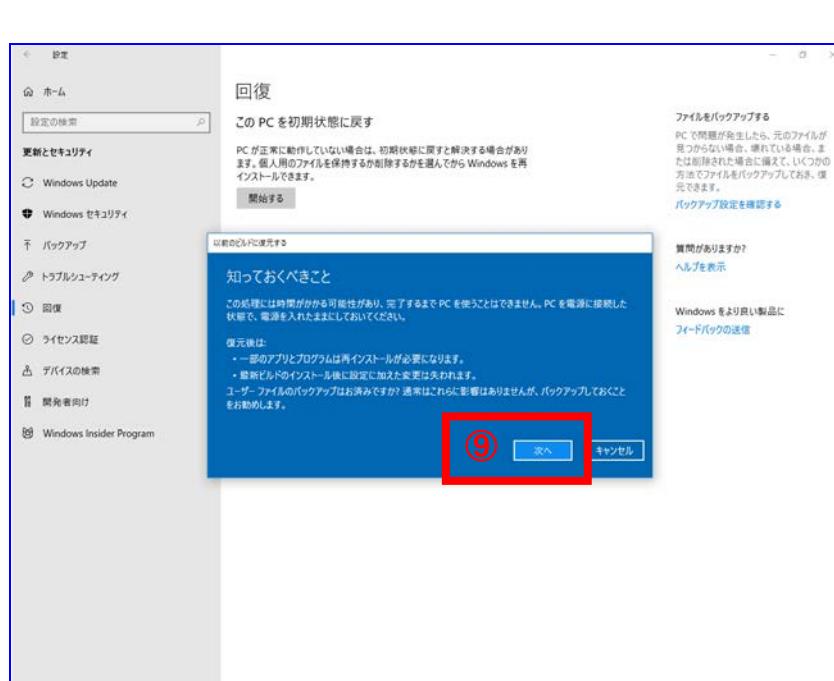


【Windows10 May 2019 Update】の回復手順

7. 「行わない (⑧)」をクリックします。

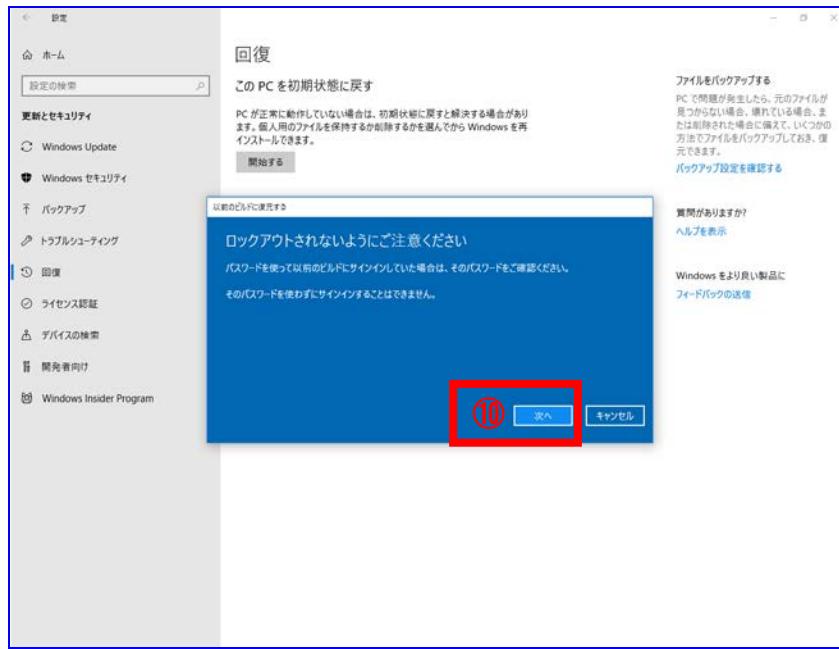


8. 注意事項をご確認の上、必要であればバックアップを取得し「次へ (⑨)」をクリックします。



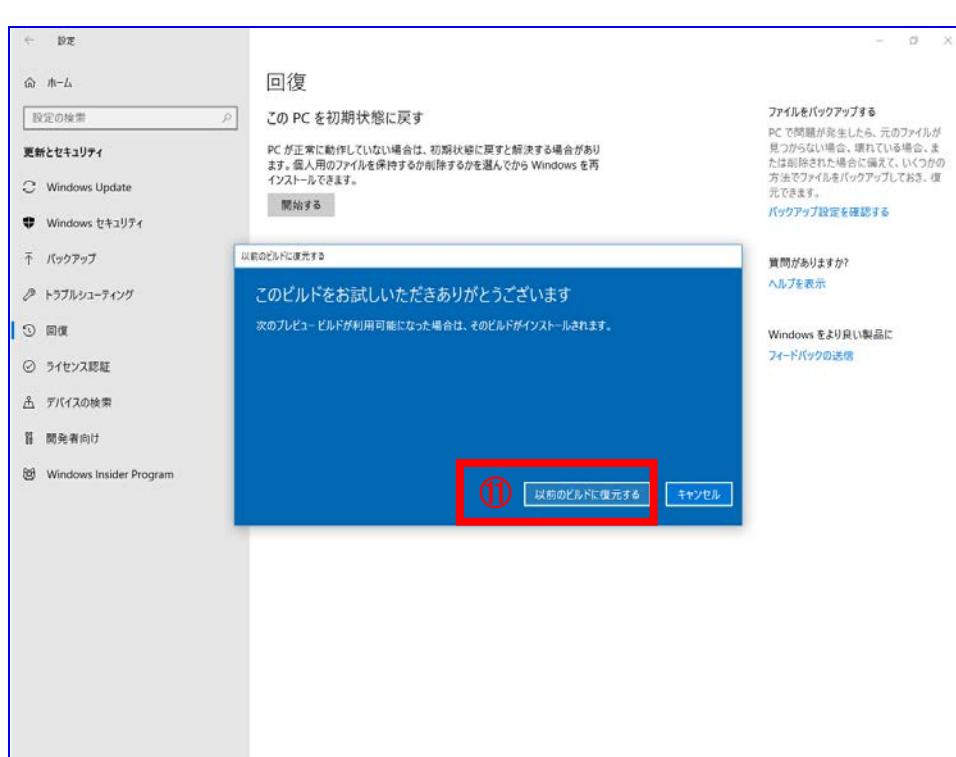
【Windows10 May 2019 Update】の回復手順

9. 記載事項を確認のうえ、「次へ (⑩)」をクリックします。



10. 「以前のビルドに復元する (⑪)」をクリックします。

※正式版リリース後について、以下の手順は表示されない可能性があります。



【Windows10 May 2019 Update】の回復手順

1 1. 再起動がかかり初期ホーム画面に戻る。



1 2. 上記手順を行い不具合が解消されていることを確認する。



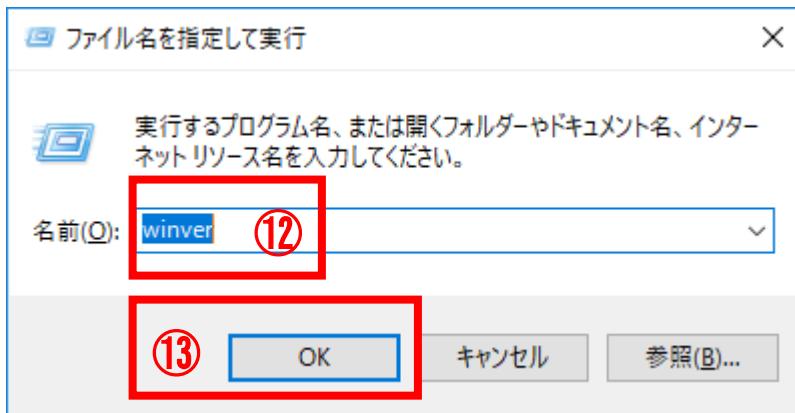
【Windows10 May 2019 Update】の回復手順

下記13以降は、大規模アップデートの延期手順となります。

Windows 10 Home Edition と Windows 10 Home Edition 以外について、延期手順が異なるため下記13～16でエディションの確認を行います。

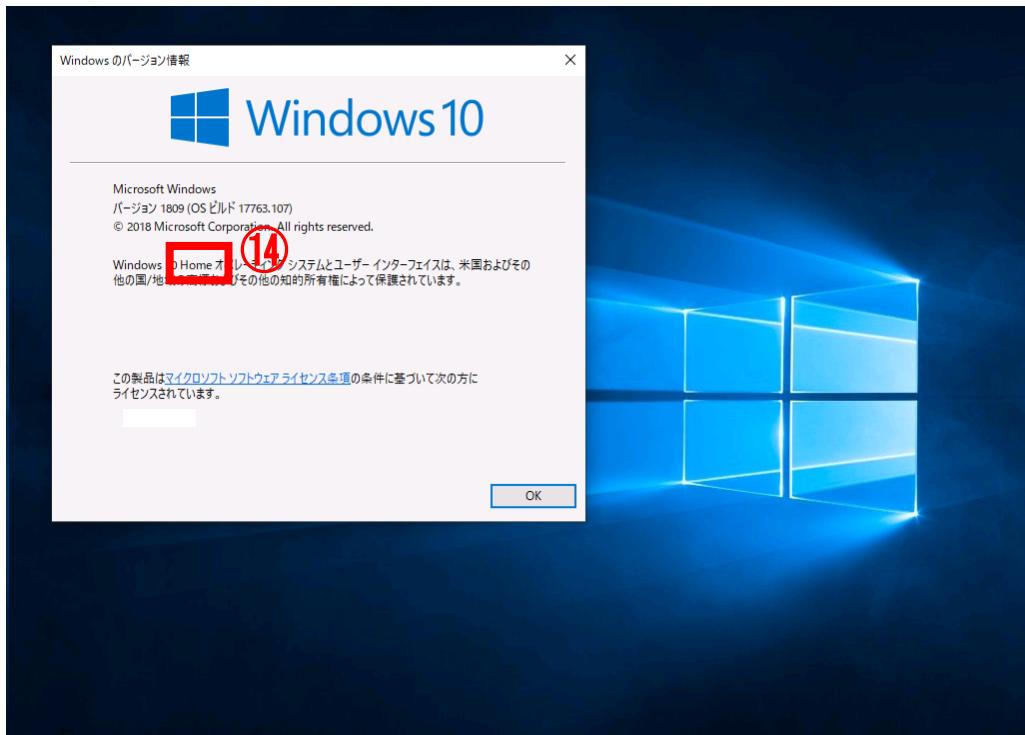
13. 「スタート」メニューから「ファイル名を指定して実行」をクリックします。

14. 「winver(⑫)」と入力し「OK(⑬)」をクリックします。

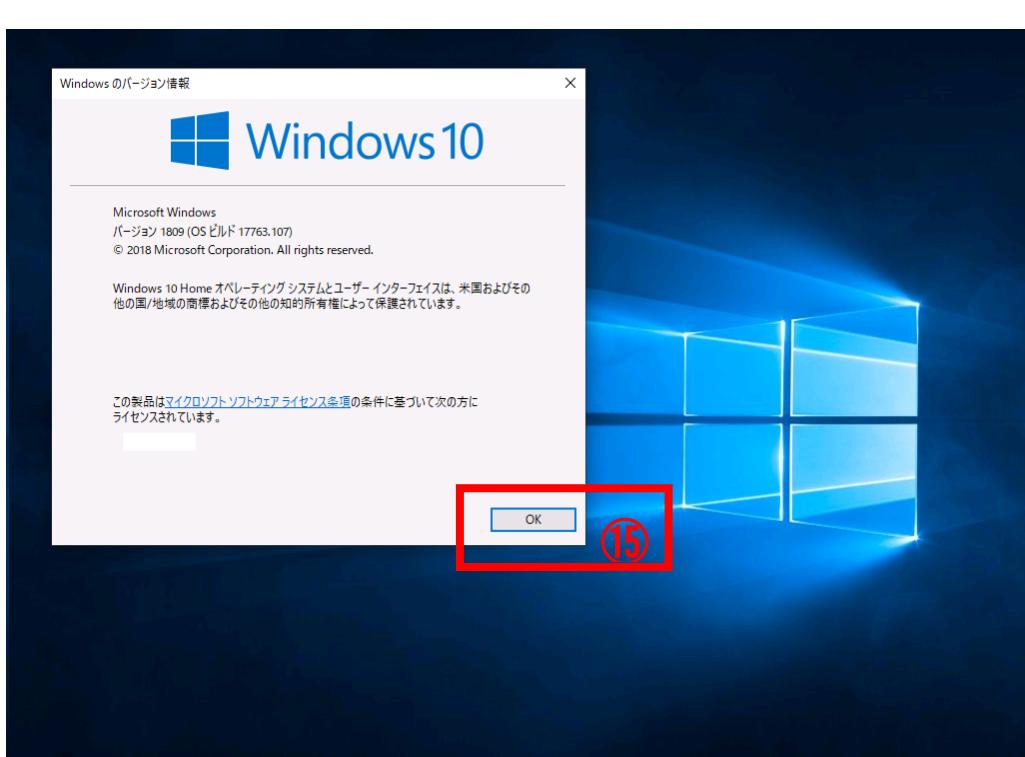


【Windows10 May 2019 Update】の回復手順

15. 「Windows のバージョン情報」の「エディション(⑯)」を確認します。



16. エディションをご確認の上、「OK ボタン(⑮)」をクリックして画面を閉じます。



【Windows10 May 2019 Update】の回復手順

◆Windows 10 のエディションが「Home」の場合

Windows 10 Home Editionについて、下記 17～21 が大規模アップデートを延期する手順となります。

Windows update にて “Windows 10、バージョン 1803 の機能更新プログラム” が検出されたタイミング（再起動前）にて下記 17～21 の手順が可能となります。（※1）

◆Windows 10 のエディションが「Home」以外の場合

Windows 10 Home Edition 以外の大規模アップデートの延期手順は、下記 22～26 となります。

(※1) Windows 10 Home Edition の注意事項

①Windows 10 Home Edition は、大規模アップデート未適用の状態に戻した後再起動を行うと再度大規模アップデートが適用されてしまいます。

大規模アップデート未適用の状態で使うためには下記 17～21 の手順が必要となります。

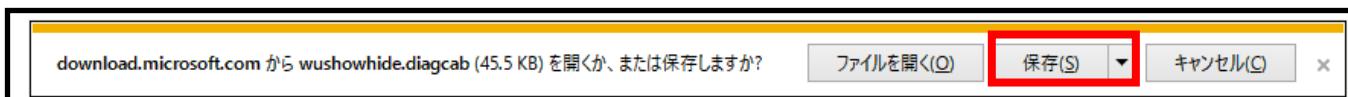
②Windows 10 Home Edition について、大規模アップデート未適用の状態に戻す猶予期間は大規模アップデートを適用してから 10 日間の間のみ可能です。

10 日間の猶予期間が過ぎた環境では大規模アップデートを未適用に戻すことはできません。

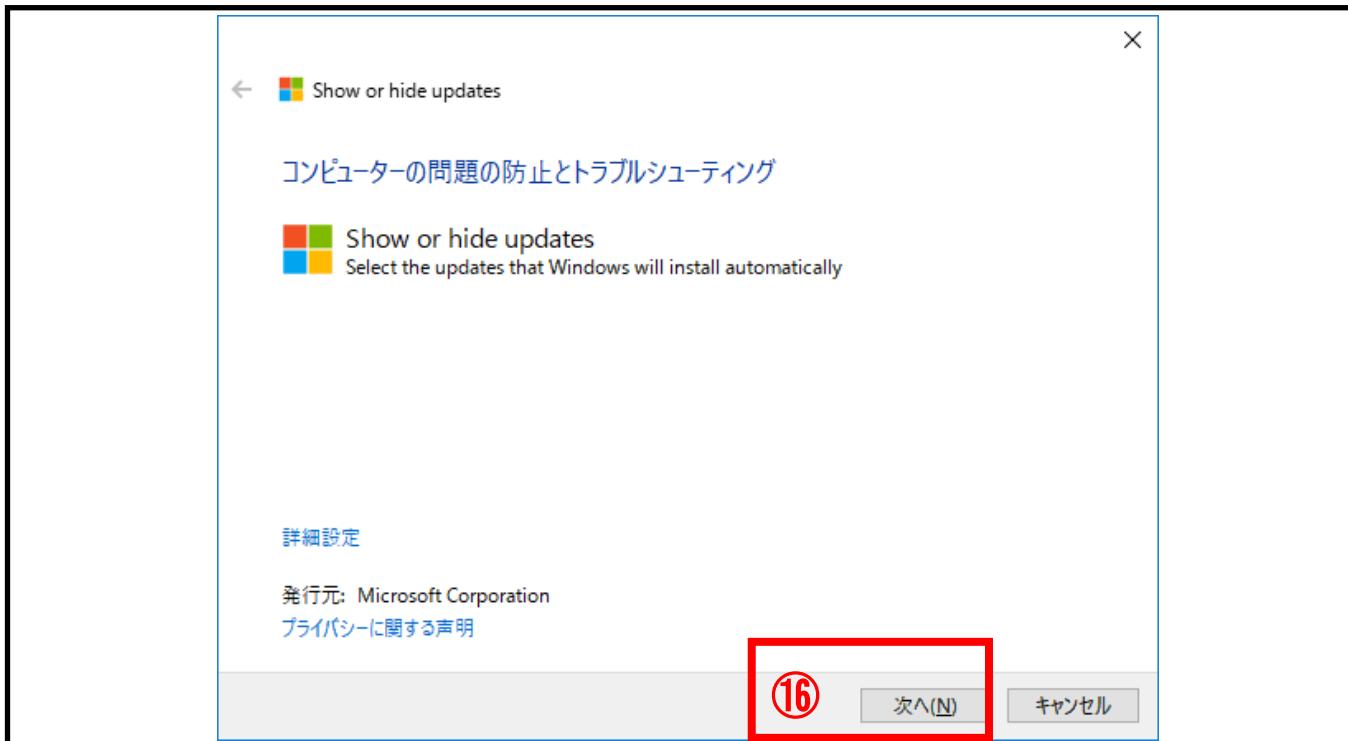
17. 以下、ダウンロード リンクをクリックし、wushowhide.diagcab を任意の場所に保存します。

リンク先

<http://download.microsoft.com/download/F/2/2/F22D5FDB-59CD-4275-8C95-1BE17BF70B21/wushowhide.diagcab>

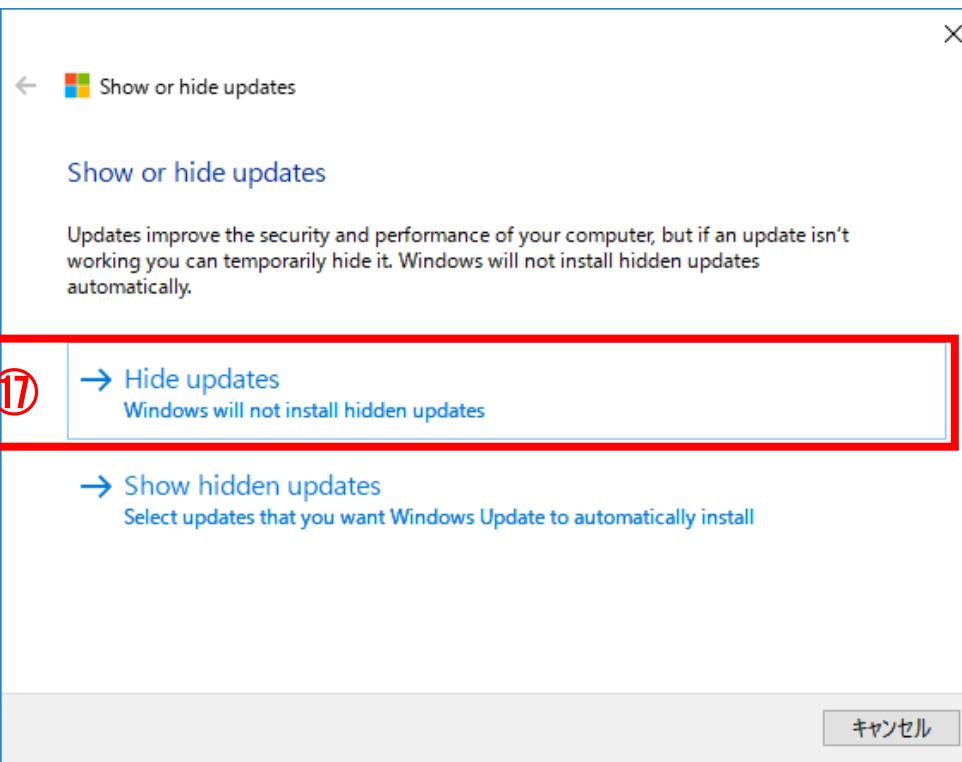
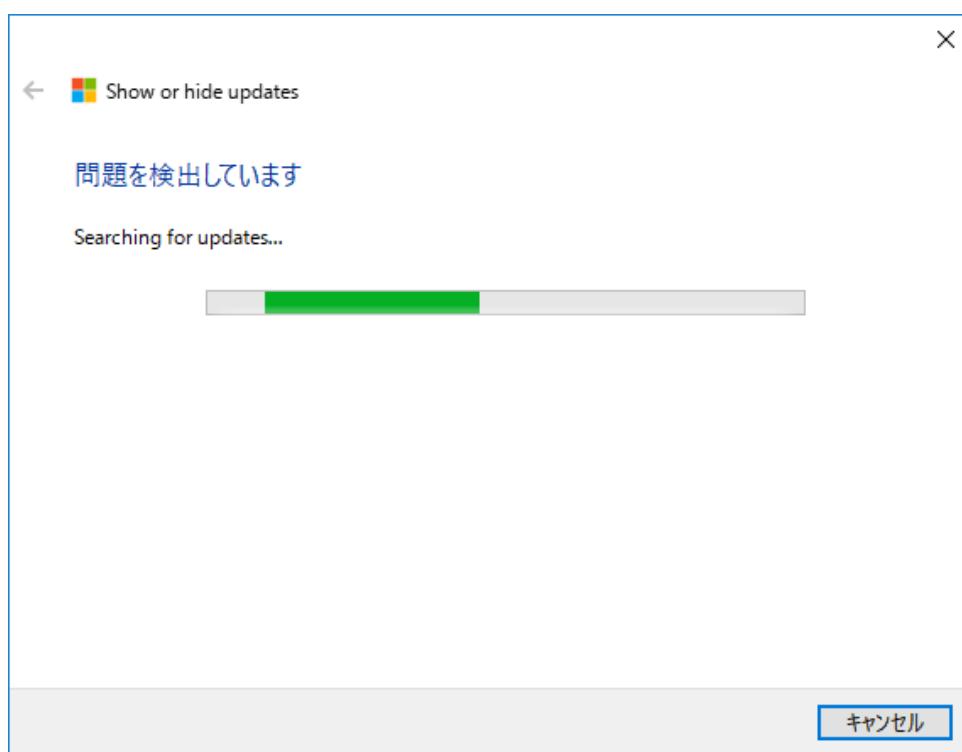


18. Wushowhide.diagcab をダブルクリックで起動し、「次へ(16)」をクリックします。



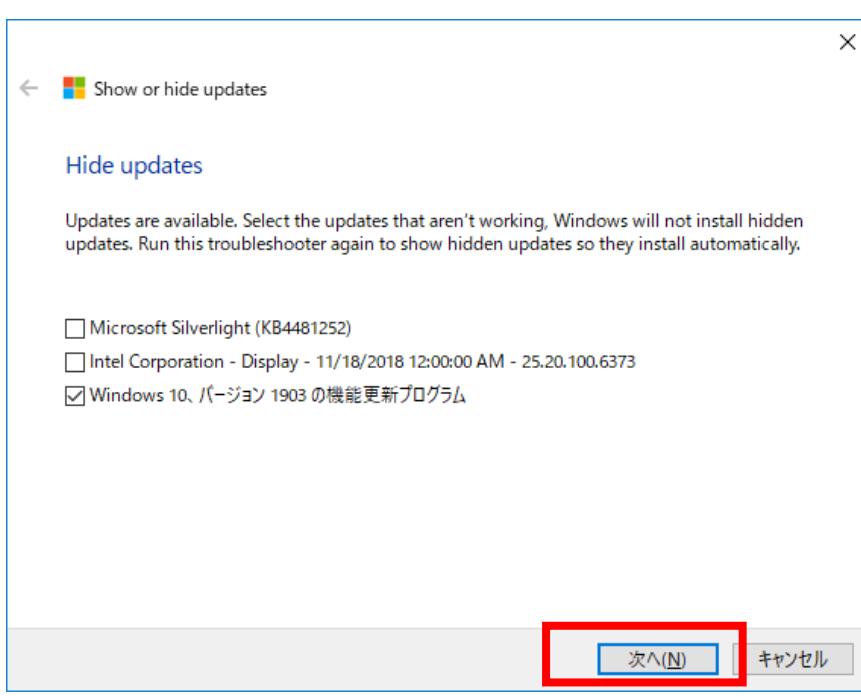
【Windows10 May 2019 Update】の回復手順

19. “問題を検出しています”画面が表示された後、更新プログラムを非表示にするか(Hide updates)、再度表示させるか>Show hidden updates)を尋ねる画面で、「Hide updates(⑯)」をクリックします。



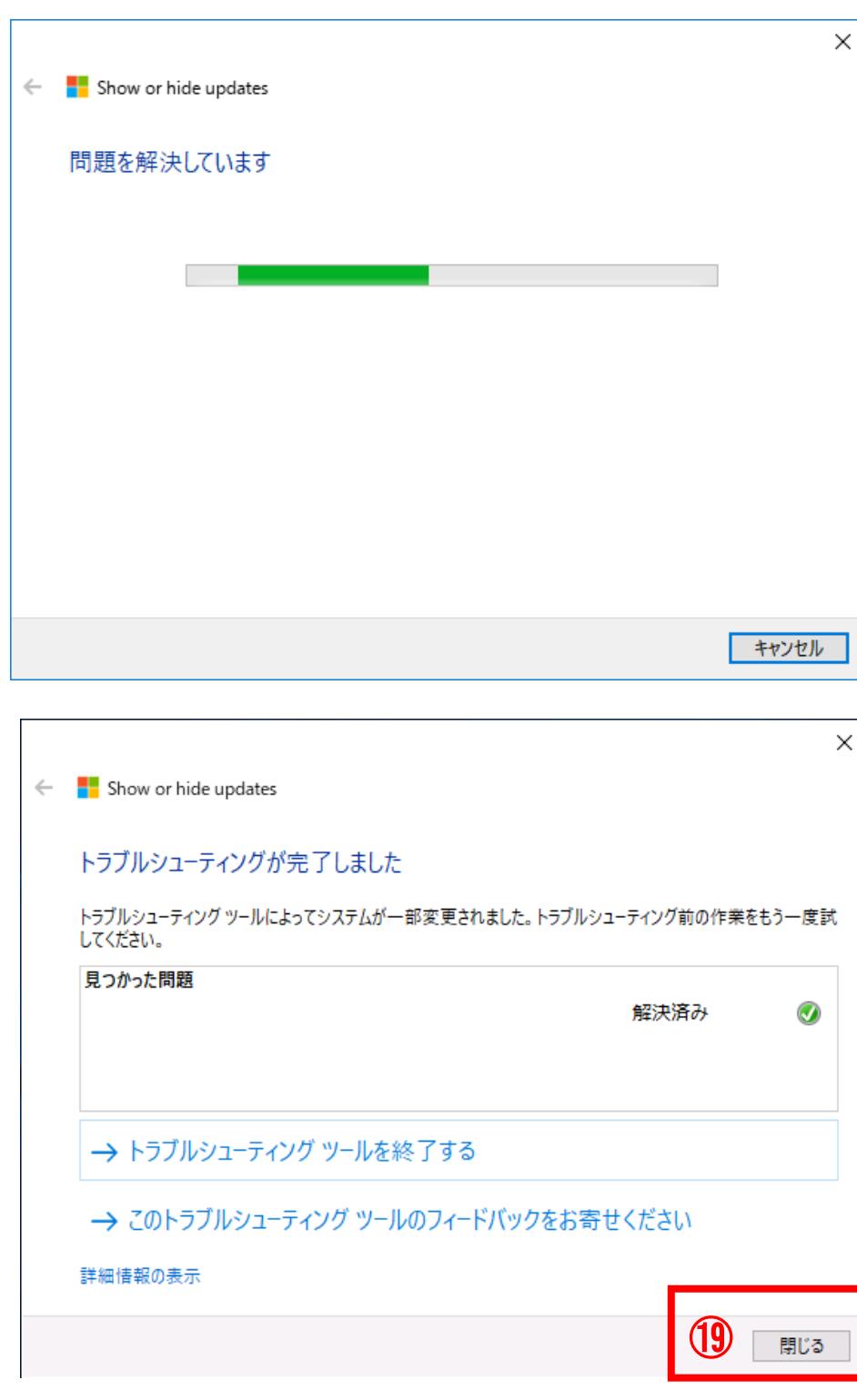
【Windows10 May 2019 Update】の回復手順

20. コンピューターがスキャンされ、利用可能な更新プログラムのリストが表示されるので、“Windows 10、バージョン 1903 の機能更新プログラム”にチェックを入れて「次へ(⑪)」をクリックします。



【Windows10 May 2019 Update】の回復手順

21. “問題を解決しています”画面が表示され、設定が完了すると表示させる完了画面で、「閉じる(19)」で終了します。



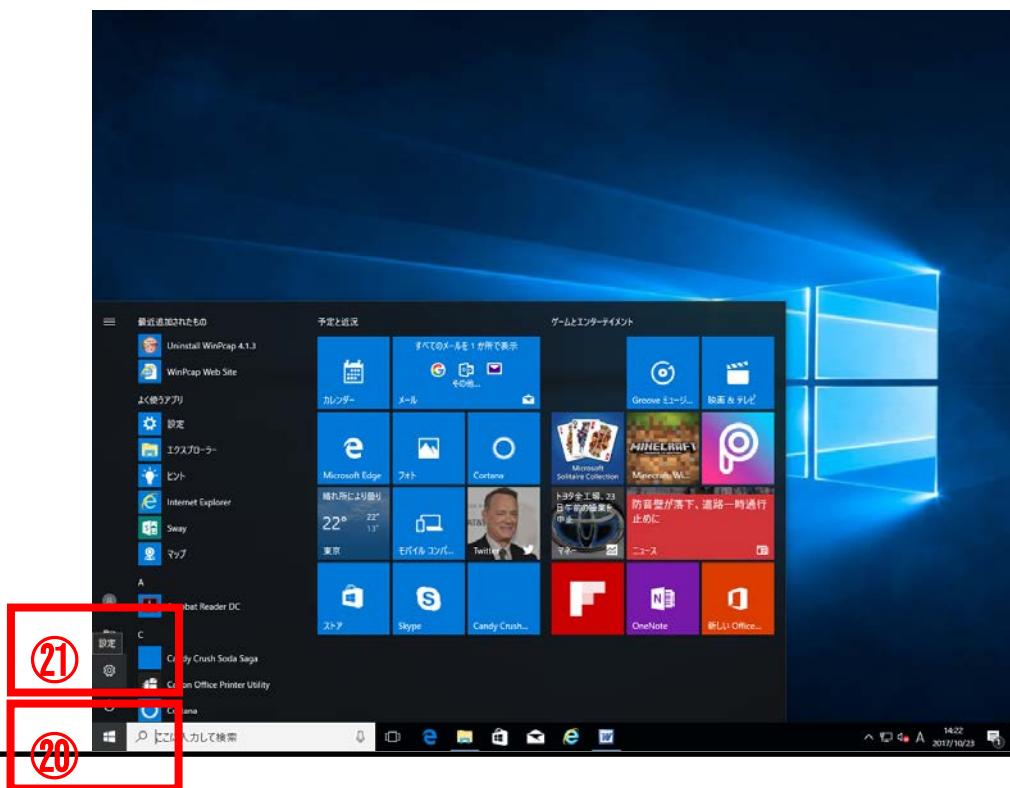
※これで Windows 10 Home Edition 大規模アップデートの延期手順は完了です。

【Windows10 May 2019 Update】の回復手順

◆Windows 10 のエディションが「Home」以外の場合

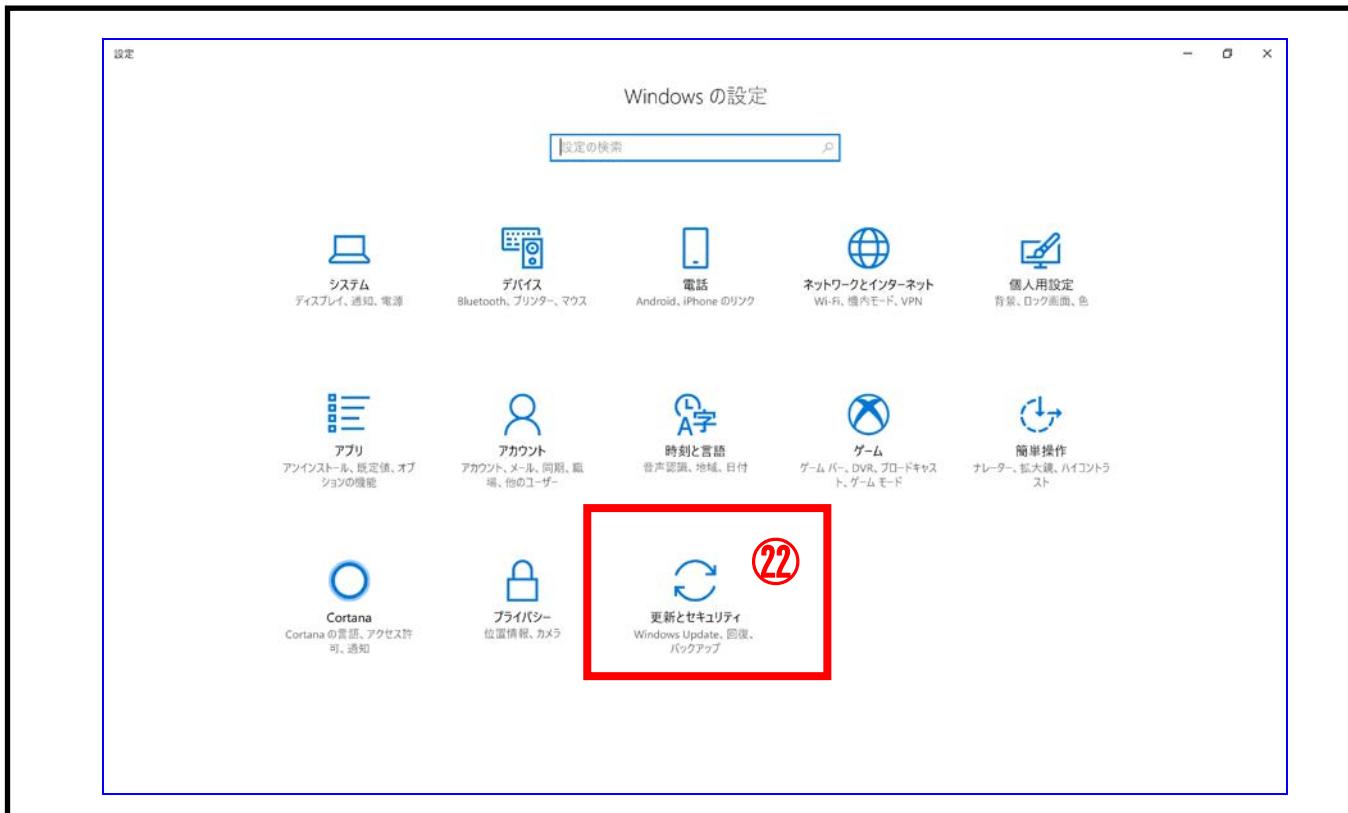
Windows 10 Home Edition 以外について、下記②②～②⑥が大規模アップデートを延期する手順となります。

②②. 「スタートボタン(②①)」 ⇒ 「設定(②②)」の順にクリックします。

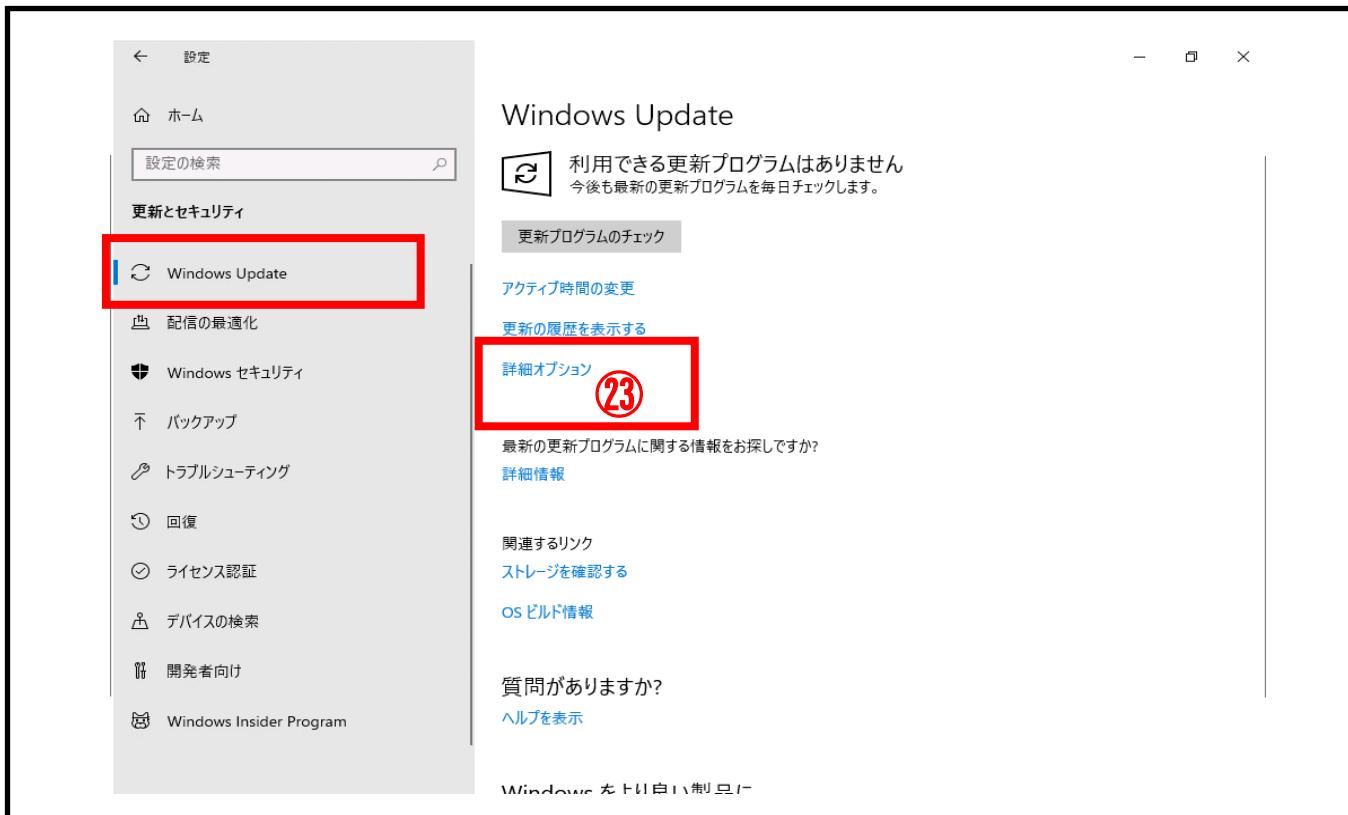


【Windows10 May 2019 Update】の回復手順

23. 「更新とセキュリティ (㉚)」をクリックします。



24. 「詳細オプション (㉛)」をクリックします。



【Windows10 May 2019 Update】の回復手順

25. 「Current Branch for Business (24)」、「365 (25)」を選択します。



26. 「閉じるボタン(26)」をクリックして画面を閉じます。



※これで Windows 10 Home Edition 以外の大規模アップデートの延期手順は完了です。

【Windows10 May 2019 Update】の回復手順

27. 補足1：大規模アップデートがダウンロードされ、インストールが可能な状況であっても、通常通りのシャットダウンや再起動は可能となっており、自動的なインストールを避けることが可能です。

